

一般社団法人日本ロボット学会／一般社団法人日本原子力学会  
「1F 廃炉のためのロボット技術コンペ」応募フォーム

番号（記入不要）

（ 年 月 日 提出）

技術名称					
代表者を筆頭に記入（※1）	会員資格	会員番号	氏名（ふりがな付き）	年齢	機関・所属・職名（詳細に記入のこと）
連絡担当者氏名： 所属・部課名： 住所：〒			TEL E-mail	FAX	
提案技術で解決しようとした課題（※2）	(600字程度)				
	検討において設定した環境条件・前提条件				

**注記：**本公募における著作権などに関する事項は、日本ロボット学会誌への論文投稿に関する諸規定他にならうものとします。

※1 ロボット学会員／原子力学会員の方は、正会員などの資格と会員番号を記載ください。なお、本応募にロボット学会員／原子力学会員の資格は必要ありません。

※2 公募実施要領の図2（ロボット技術提案で設定した原子炉圧力容器内下部の模擬環境）に記載の工程番号（[1]～[8]）と名称を用い、どの工程をどのような環境条件・前提条件で検討対象とし、どのような作業におけるどんな課題を解決しようとしたかを説明ください。

**添付書類：**応募フォーム（本紙）の他に次の書類（任意形式）を添付してください。

- 概要（A4サイズ×1枚）：提案する技術の概要を、できる限り図などを利用して、原子力やロボットの専門家でなくてもイメージしやすいよう工夫して記載ください。
- 詳細（A4サイズ×1～9枚）：提案する技術について、応募フォーム（本紙）に記載した課題や条件、概要に記載した図などをあらためて引用し、詳細に説明ください。提案する技術内容の説明の際、技術の独創性・新規性、品質または性能の優秀さ・進歩性（類似技術との比較）、波及効果（他のロボットやシステムとの連携、次のロボット技術・他技術・知的基盤への発展性など）を明記し、技術のセールスポイントとなる点（特に応募者が評価してほしいポイント、例えば、公募要領に記載されている観点など）が明確になるよう詳細かつ具体的に記述して下さい。また、提案する技術の実現可能性を示す実績や研究成果（要素技術を含む）などがあれば言及してください。
- メール送信が難しい資料がある場合は、提案書類内に資料にアクセスするためのリンクを記載する等してください。

**提出方法：**応募フォーム（本紙）および(1)～(2)の電子ファイル(A4 サイズフォーマット)を、「1F 廃炉のためのロボット技術コンペ公募受付係（decommi\_comp@rsj-web.org）」宛にMailにて送付。